CUTEBEAT

充電ラジオ

取扱説明書

形名

TY-JR10

●このたびは充電ラジオをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり充分に理解してください。
お読みになったあとは、必要なときにすぐに取り出せるように大切に保管してください。

取扱説明書には色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している形名の（　）内の記号が色記号です。

※保証書はこの取扱説明書の裏表しについていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

充電ラジオ保証書

持込修理

形名　TY-JR10

★お客様　お名前　ふりがな　様
ご住所　〒□□□-□□□□
電話　市外　市内　番号　呼

保証期間　本体　1年　★お買い上げ日　年　月　日から

★ご販売店　住所・店名
電話

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ　修理年月日	修理内容	担当
年　月　日		
年　月　日		

東芝エルイートレーディング株式会社
〒101-0021　東京都千代田区外神田1-1-8東芝万世橋ビル

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。
また本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
（ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
（ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
（ニ）本書のご提示がない場合。
（ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
（ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
2. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
4. ご転居の場合は事前にお買いあげの販売店にご相談ください。
5. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝家電修理ご相談センターへご相談ください。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

安全上のご注意　必ずお守りください

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告　"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定されること"を示します。

⚠注意　"取扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定されること"を示します。

＊1：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止
⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示
●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意
△は、注意を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

分解禁止
分解・修理・改造はしない
感電・火災の原因となります。
内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

禁止
雷が鳴り出したら、アンテナに触れない。野外で使用していて、雷が鳴り出したら、アンテナをたたんで安全な場所に避難する
感電の原因となります。

禁止
次のような場所には置かない
・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所　・直射日光の当たる場所
・炎天下の車内　・ほこり、油煙の多い（調理場など）場所　・振動の強い場所
・腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩害ガス、アンモニアなど）の発生する場所
・極端に高温、低温、温度変化の激しい場所
・ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所
火災・感電の原因となります。

⚠注意

禁止
点灯中の「ライト」は直視しないでください。目を痛める恐れがあります。

禁止
次のような場所には置かないでください。
・直射日光があたる場所や暖房機具の近く。
・閉めきった車の中

指示
乾電池を取り扱うときは、つぎのことを守る
・指定以外の電池は使用しない
・極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない
・充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない
・乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかない
・種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない
・長時間使用しないときは、本体から乾電池を取り出す
・水にぬらしたり、ぬれた手で触れない
発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。
もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。
器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

Ni-MH
充電式電池の破棄について
・ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素電池はリード線部分に絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。リサイクルおよびリサイクル協力店については（社）電池工業会　http://www.baj.or.jp/　を参照してください。

本機を廃棄するときは
1. プラスドライバーで本体裏側のネジ6本を外して内部のプリント基板固定ネジを外す。
2. プリント基板を持ち上げ充電用の電池を固定しているネジ2本を外す。
3. 充電用の電池のリード線をカットする。発煙・発火の恐れがあるため、リード線の先端は1本づつ絶縁テープを貼り付ける。

免責事項について

●地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
●取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

1. 主な特長

緊急時や携帯用として役立ちます。

●ハンドルをまわして発電して内蔵の充電池に充電してつかえます。
＊内蔵の充電池は交換できません。
●別売りの乾電池を入れてつかえます。
・ラジオAM、FMと地上アナログTV（1～3ch）2バンド受信できます。
・「緊急時の携帯電話への充電」が可能です（機種限定あり）。
＊乾電池では携帯電話への充電はできません。
・「防水（JIS IPX4等級相当）対応」で屋外でも安心してつかえます。
・非常事態を周囲に知らせる「サイレン」つき。
・暗いところでも「ライト」で明るく照明。
・「イヤホン」がつかえます。

2. 各部のなまえ

取扱説明書

携帯電話接続コード、プラグ
接続コード
デジタル：DoCoMo SoftBank用
デジタル：au用
デジタル：FOMA用

ストラップ

3. 電源（充電してつかう）

●ハンドルをまわして充電してからつかう。
本体内部の充電式電池に充電してラジオを聞くことができます。

❶充電用のハンドルを引き起こす。

❷ハンドルをまわして充電する。
・ハンドルは左右どちらでもまわせます。
・1分間に約120回の速度でハンドルをまわしてください（表示部の「充電ランプ」が点灯する速度）。
（ご注意）
①電源・音量つまみは「切」にしてください。
②ライトスイッチは「切」にしてください。
③サイレンスイッチは「切」にしてください。
＊充電中は表示部のランプが点灯して充電中を表します。

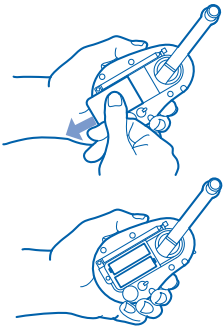
❸ラジオなどを聞く場合には「電源切替スイッチ」を充電池側に切替えて使用してください。

充電式電池の寿命について（本体に内蔵）
・充電式電池は長期間ご使用にならないと寿命が短くなります。
1～2回/年充電してお使いください（1～2分程度）。
＊充電式電池は交換できません。

4. 電源（乾電池でつかう）＊乾電池では携帯電話への充電はできません。

別売りの単4形乾電池2本を使います。
ニッケル系乾電池など、初期電圧の高い（約1.7V）乾電池は誤動作する恐れがあるため、使用しないでください。

❶ハンドルを引き起こして、電池ふたを横へ引いてあける。

❷同じ種類の乾電池を⊕と⊖の向きを間違えないように正しく入れる。電池を交換するには乾電池が消耗してくると、音が小さくなったりひずんだりします。そのときには2本とも新しい乾電池に交換してください。

5. 電源（充電池・乾電池）の持続時間

●充電池(ハンドルをまわして充電します)の場合、1分間約120回まわして

ラジオ	約60分	受信時間は受信音量によって異なります。
携帯電話	約90分	携帯電話　連続待ち受け時間
	約3分	連続通話時間
ライト	約30分	点灯時間
サイレン	約5分	―

●乾電池(別売り)の場合（東芝アルカリ乾電池　単4×2本使用時）
＊乾電池では携帯電話への充電はできません。

ラジオ	約40時間	受信時間は受信音量によって異なります。
ライト	約20時間	点灯時間
サイレン	約3時間	―

電池容量がなくなると、充電ランプが点滅します。充電ランプが点滅したら、充電池でご使用の場合はハンドルを回して充電してください。乾電池でご使用の場合は、新しい乾電池に入れ替えてください。

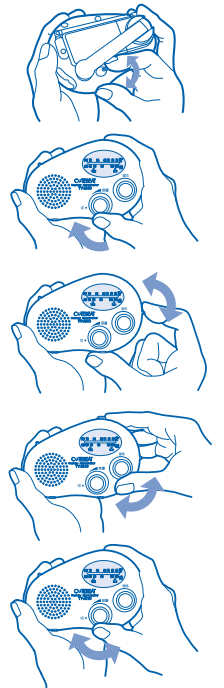
6. ラジオを聞く

❶電源切替えス イッチを「充電池」または「乾電池」にあわせて使用する電源を選ぶ。

❷「電源・音量つまみ」を右に回してＯＮさせる。

❸「バンドスイッチ」でＡＭ、ＦＭを選択する。
地上アナログTV(1～3ch)を選択する場合はＦＭに合わせます。

❹「選局つまみ」を回して聞きたい放送局を選ぶ。
＊放送を受信すると同調インジケータが点灯します。

❺「電源・音量つまみ」をまわして音量を調節する。
＊電源を切る場合は「電源・音量つまみ」を左にまわしてOFFする。

（受信状態）
●ＡＭ放送
・アンテナを本体内に内蔵しています。
受信状態が良くなる方へ本体の向きを変えてください。
●ＦＭ・地上アナログＴＶ（1～3ch）放送
・アンテナを伸ばし長さ、方向を調節します。
＊アンテナを回すときには根元の部分を持って行なってください。
無理に回したり力をかけると破損することがあります。
●イヤホンで聞く
・イヤホンを端子につなぎます。イヤホンをつなぐとスピーカから音は出なくなります。

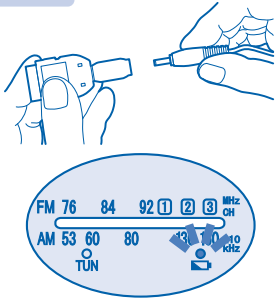
（ご注意）
・市販（別売り）のイヤホンは防水仕様ではありません。又、イヤホンをご使用のときには水がかからないように注意してください。
・イヤホンを使用していないときには端子ふたを必ず閉めてください。防水効果がなくなります。
・市販（別売り）のイヤホンをお買い求めの際にはステレオタイプ（ミニプラグ）で、オーディオ用のものを購入してください。モノラルタイプのイヤホンをつなぐと、音が出ません。
また、メーカによりプラグの形状が異なり差込にくいものがありますのでご注意ください。

7. 緊急時の携帯電話への充電

● 完全に放電しきった携帯電話への充電はできません。

❶付属の携帯電話接続コードの一方を端子パッキンを開け、携帯電話充電端子「充電」に差し込み、他の一方は携帯電話の外部接続端子に差し込みます。接続端子は表・裏の形状が異なります。正しい方向で確実に差し込んでください。

❷本体のハンドルをまわすと表示部の充電ランプが点灯して充電していることを表します。

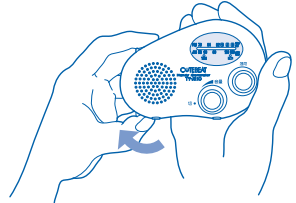
❸1分間(約120回まわす)の充電で連続通話約3分、連続待ち受けは約90分です。それ以上回せば更に長時間ご使用になれます。

●適合する機種
ＦＯＭＡ、デジタル3.6～3.8Vに適合します。(DoCoMo、au、SoftBankに適用)

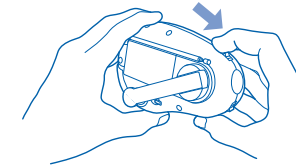
●適合しない機種
ＰＨＳ、Ｈ”、アナログ式及び3.6～3.8V以外の機種

新製品など適合しない場合があります。お買い上げの際にはご相談ください。

東芝エルイートレーディングサポートセンター
フリーダイヤル 0120-28-0488
受付時間：365日　9:00～20:00
携帯電話・PHSなど
ナビダイヤル 0570-01-0488（通話料：有料）
FAX
03-3258-0470（通信料：有料）
＊東芝エルイートレーディング株式会社のホームページでもご確認いただけます。
http://tlet.co.jp

8. サイレンを鳴らす

❶サイレンスイッチを「入」にするとサイレンが鳴ります。
❷ハンドルを1分間（約120回まわす）の充電で約5分間サイレンが鳴ります。

9. ライトをつける

❶ライトスイッチを「入」にするとライトが点灯します。
❷ハンドルをまわし1分間の充電で約30分間一定の明るさで点灯します。
それ以降は明るさが落ちます。

・サイレンとライトは電源切替スイッチがどちらの位置でも動作します。
・充電しないでサイレンやライトを「入」にすると電源切替スイッチがどちらの位置でも自動的に乾電池が電源となり電池を消耗します。ご注意ください。

10. 主な仕様

受信周波数	AM:515～1650kHz　FM:74.5～109MHz　TV:1～3ch
スピーカー	直径36mm　8Ω
実用最大出力	60mW
電　　源	内蔵ニッケル水素電池3.6V　DC:3V単4形乾電池×2本
本体寸法	幅115 mm×高さ77mm×奥行き55mm
質　　量	250g（乾電池除く）

地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、テレビの音声を受けられなくなります。

11. 防水性についてのご注意

●本商品はJIS IPX4等級相当に設計してあります。
[定義]：あらゆる方向からの水の飛まつによっても有害な影響を及ぼさないもの

この商品は、屋外などでお使いいただくために防水機構になっていますが、次の点には充分ご注意ください。

・水の中につけないでください。
・雨水など大量に水がかかるところでは使用しないでください。
・湿気の多い風呂場などには長時間放置しないでください。
・石鹸や洗剤のついた手でさわらないようにしてください。
・スピーカに水が入った場合にはさかさまにして水をとってください。
・水中に落としたり、水がかかった場合は、すぐに乾いた布などで水をふき取ってください。
電池入れの中もふき取ってください。
①電池及び電池入れの端子部分も水が残らないようにふき取ってください。
②電池ふたを開ける場合は水のかからないところで行なってください。
ぬれた手で電池の入替えは行なわないでください。
・「電池ふた」や「端子パッキン」は必ずしっかり固定してください。水滴などが入り込み故障の原因になります。

12. 保証とアフターサービス

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エルイートレーディングサポートセンター
フリーダイヤル 0120-28-0488
受付時間：365日　9:00～20:00
携帯電話・PHSなど
ナビダイヤル 0570-01-0488（通話料：有料）
FAX
03-3258-0470（通信料：有料）

• お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
• 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書(一体)

● 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
● 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
● **保証期間はお買い上げの日から1年間です。**

補修用性能部品の保有期間

● 充電ラジオの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
● 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

● 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
● 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

● 本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

■保証期間中は
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは
保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ		
	お買い上げ日	年　　月　　日
	お買い上げ店名	電話（　　）　―